

日本作物學會紀事

第 31 卷

昭和 38 年 7 月

第 4 號

日本作物學會紀事

— 昭和 38 年 7 月 —

目 次

飼料作物および牧草の光合成に関する研究

- 第 1 報 数種の牧草および麦類の定温・定照度下における光合成の日変化 (英文) 村田吉男・猪山純一郎...311

飼料作物および牧草の光合成に関する研究

- 第 2 報 牧草および麦類の光合成に及ぼす温度の影響 (英文) 村田吉男・猪山純一郎...315

秋冬作飼料作物が夏作物の生育収量に及ぼす影響

- 第 1 報 飼料作物の収量および残存根量と根系 中馬克巳・築島安宏・中 精一・平野寛通...323

土壌水分ならびに施肥条件が大豆の溢泌液に及ぼす影響

- 福井重郎・松本重男・昆野昭長...327

水稻の葉身先端部に見出される仮状の巨大な導管節について

- 川田信一郎・山崎耕字...332

水稻の塩害に関する生理学的研究

- 第 2 報 塩素および水の吸収におよぼす塩水処理の影響 田川 隆・石坂信之...337

水稻の葉身基部の伸長に対する Gibberellin および Auxin 濃度の影響

- 前田英三...342

水稻の葉身基部の伸長に対するカリウム・イオンの影響

- 前田英三...347

軟質米に関する研究

- 第 7 報 軟・硬質米の生成過程と施肥量 三鍋昌俊・浪花 勲...352

浮稲に関する研究

- 2) 水位の増減が炭水化合物含量および Amylase, Invertase 活性におよぼす影響 山口 禎・佐藤 孝...357

水田雑草タイヌビエの生理生態学的研究

- 第 5 報 発芽について 荒井正雄・宮原益次...362

水田雑草タイヌビエの生理生態学的研究

- 第 6 報 幼芽の土壤中伸長について 荒井正雄・宮原益次...367

水稻の葉の形態形成に関する研究

- I. 葉の発育過程に関する一般的観察 山崎耕字...371

タバコの根の組織培養について

- 清水義治・玉置英之助...379

異なる土壌温度における水稻根の生理生態

- I. その生態について 長井 保・松下栄二...385

水稻根における鉄皮膜形成に関する研究

- IV. 二価鉄酸化物と鉄皮膜形成 俣野敏子・長井 保...389

小麦形質間の相互関係

- 宮下昂久...393

〔講演要旨〕 第 135 回講演会

- 399

本会記事

- 424

支部・地域談話会記事

- 427

正誤表

- 427

第 31 巻著者索引

- 430

第 31 巻総目次

- (1)

PROCEEDINGS

OF THE

CROP SCIENCE SOCIETY OF JAPAN

CONTENTS

	Page
Studies on the Photosynthesis of Forage Crops.	
I. Diurnal changes in the photosynthesis of several grasses and barley seedlings under constant temperature and light intensity (in English).	
..... Y. MURATA and J. IYAMA	311
Studies on the Photosynthesis of Forage Crops.	
II. Influence of air-temperature upon the photosynthesis of some forage and grain crops (in English).	
..... Y. MURATA and J. IYAMA	315
Effect of Winter Forage Crops on Growth of Succeeding Summer Crops.	
1. Yield, root weight and root system of winter forage crops.	
..... K. TYUMAN, Y. TUKISIMA, S. NAKA and H. HIRANO	323
Influence of Soil Moisture Content and Manuring Condition on Exudation of Soybean.	
..... J. FUKUI, S. MATSUMOTO and S. KONNO	327
On the Barrel-Shaped Vessel Elements in Rice Leaves.	
..... S. KAWATA and K. YAMAZAKI	332
Physiological Studies on the Tolerance of Rice Plants to Salinity.	
Part 2. Effects of salinity on the absorption of water and of chloride ion.	
..... T. TAGAWA and N. ISHIZAKA	337
Influence of Gibberellin and Auxin Concentration on the Extension in Lamina Joints of Rice Plants.	
..... E. MAEDA	342
Influence of Potassium Ion on the Extension in Lamina Joints of Rice Plants.	
..... E. MAEDA	347
Studies on the Soft-Textured Rice Kernel.	
VII. The soft- and the hard-textured rice kernels in the process of forming and the amount of fertilizer.	
..... M. MINABE and I. NANIWA	352
Studies on Floating Rice.	
2) The effect of water level treatment upon the carbohydrate content and the amylase and invertase activities.	
..... T. YAMAGUCHI and T. SATO	357
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> Beauv. var. <i>oryzicola</i> Ohwi).	
V. On the germination of the seed.	
..... M. ARAI and M. MIYAHARA	362
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> Beauv. var. <i>oryzicola</i> Ohwi).	
VI. On the elongation of plumule through soils after germination.	
..... M. ARAI and M. MIYAHARA	367
Studies on the Leaf Formation in Rice Plants.	
I. Observation on the successive development of the leaf.	
..... K. YAMAZAKI	371
Aspectic Culture of Excised Tobacco Roots.	
..... Y. SHIMIZU and E. TAMAKI	379
Physio-Ecological Characteristics in Root of Rice Plants Grown under Different Soil Temperature Conditions.	
1) Their ecological characteristics.	
..... T. NAGAI and E. MATSUSHITA	385
Studies on the Ferrous Coating Formation in Roots of Rice Plants.	
IV. Oxidation of ferrous ions and ferrous coating formation.	
..... T. MATANO and T. NAGAI	389
Relationships between Some Characters of Wheat Varieties and Strains.	
..... T. MIYASITA	393
Abstracts of Papers Read before the Society's Meetings	399
Records of the Proceeding of the Society.	424
Index of Contributors in Vol. XXXI	430
Full List of Contents in Vol. XXXI	(1)

日本作物学会紀事

第 31 卷

昭和 37 年 9 月～昭和 38 年 6 月

総 目 次

	号	頁
水稻の出葉周期に関する一考察……………佐藤 庚	1	1
いぐさの生育相と分けつ体系に関する研究……………中野善雄・定平正吉	1	6
作物根の生理的研究		
III. 硫化水素による根腐れが水稻の同化、呼吸及び登熟に及ぼす影響		
……………馬場 赴・田島公一	1	11
水稻収量成立原理とその応用に関する作物学的研究		
LXI. 穂揃期窒素追肥の研究……………和田源七・松島省三	1	15
水稻収量の成立原理とその応用に関する作物学的研究		
LXII. 水深を異にした場合の水温の高低が水稻の生育・		
収量ならびに収量構成要素に及ぼす影響……………角田公正・松島省三	1	19
水稻収量の成立原理とその応用に関する作物学的研究		
LXIII. 穎花数成立機構に関する研究……………和田源七・松島省三	1	23
ラジノクローバーの夏期における生育経過……………橋本 勉・斎藤武雄	1	27
馬鈴薯の施肥による生育調節に関する研究		
I. 施肥法と施肥量の差異による馬鈴薯の期待生育に関する研究		
……………西川広栄・栗原 浩	1	31
イネの花粉の發育におよぼす二、三の環境因子の影響 (英文)……………清沢茂久	1	37
甘藷における Sucrose- C^{14} の転流・蓄積におよぼす空中湿度および		
土壌湿度の影響……………江原 薫・関岡 行	1	41
各種の日長処理における暗期の低温がタバコの發育変化に及ぼす影響		
……………岡 克・塚村卓正	1	45
作物の葉形成機構に関する研究		
第 3 報 水稻苗における葉身基部の伸長に対する Gibberellin の影響……………前田英三	1	49
作物の葉形成機構に関する研究		
第 4 報 水稻の葉身基部における生長物質の存在……………前田英三	1	55
水稻の葉身基部の伸長に対する生長阻害物質の影響……………前田英三・河村雄司	1	61
馬鈴薯の生育相に関する研究		
VI. 深耕条件下での堆肥ならびに磷酸の多施が馬鈴薯の生育		
および収量におよぼす影響……………栗原 浩・大久保隆弘	1	65
挿秧深度が水稻の生育・収量に及ぼす影響……………船越三郎	1	69
水田雑草タイムビエの生理生態学的研究		
第 2 報 種子の一次休眠について (2) 土壌中における一次休眠の覚醒		
……………荒井正雄・宮原益次	1	73
マメ科作物における根瘤形成に関する生理・形態学的研究		
VII. ダイズ根瘤菌株の根瘤形成能力とダイズ品種との関係……………鎌田悦男	1	78
マメ科作物における根瘤形成に関する生理・形態学的研究		
VIII. 根瘤のチッ素固定体制について……………鎌田悦男	1	83

セイロンにおける水稻の生理病“Bronzing”に関する研究(予報)(英文)	太田保夫・山田 登	1	90
水田心土耕起に関する研究	故高橋浩之・高橋保夫・池田 弘	1	98
米粒の硬度分布に関する研究	長戸一雄	1	102
作物の耐酸性と低 pH との関係			
(10) K-ion の吸収について	茶村修吾・星 明	1	108
土・水・稲の関係についての数種の実験(英文)	松島省三	2	115
稲体の 2,4-D による開張と倒伏抵抗力の考察	木根潤旨光・原城 隆	2	122
寒冷地における水稻の苗播栽培に関する研究			
第1報 活着と初期生育について	木根潤旨光・島田裕之	2	125
麦類のパナリゼーションに及ぼすジベレリンの影響	菅 洋・平野寿助	2	129
心白米の作物学的研究 第7報 粳比重と心白米発現との関係	植田宰輔・太田 勇	2	135
主要作物の収量予測に関する研究			
VII. 水稻の分けつ発生に対する日射の影響	清水 強・関口真介・盛田英夫・須崎陸夫	2	141
甘藷の乾物生産に関する研究			
第1報 甘藷光合成作用の諸特性について	藤瀬一馬・津野幸人	2	145
大麦の短日春化性に関する研究 III. 短日春化効果の温度による差異	中条博良	2	150
寒冷地における茶樹の合理的摘採方式の確立に関する研究			
第2報 狭山地方における摘採回数について	潤之上康元・潤之上弘子・丸山徹三	2	155
甘藷における Sucrose- C^{14} の転流・蓄積におよぼす光の強さの影響	関岡 行	2	159
Vernalization および 花成物質に関する研究			
I. 春化处理大根苗からの抽出物が未春化处理大根の花成に及ぼす影響	富田豊雄	2	163
米の吸水に関する組織学的研究 1. 物理的吸水の遅速と米粒の組織	反田嘉博	2	167
タバコの開花に関する生理学的研究			
第4報 低感光低感温性品種の花成におよぼす土壤湛水処理の促進的影響	東瀬士郎	2	171
落花生の結実に関する生理学的研究 第8報 結実期のCaと空莢生成について	水野 進	2	175
軟質米に関する研究 第5報 糠層の厚さについて	三鍋昌俊・仙城 律・長田保雄	2	181
水田雑草タイヌビエの生理生態学的研究			
第3報 種子の二次休眠について	荒井正雄・宮原益次	2	186
水田雑草タイヌビエの生理生態学的研究			
第4報 休眠覚醒過程における種子の死滅について	荒井正雄・宮原益次	2	190
水田の最周辺ならびにそれ以外の部分に生育した水稻の茎葉部における後生導管節について			
一千葉市大草町において採集した水稻を中心にして	川田信一郎・鎌田悦男・山崎耕宇	2	195
陸地棉の生育に及ぼす温度の影響	岡垣 脩	3	227
軟質米に関する研究			
第6報 米粒の生成過程における水分の推移	三鍋昌俊・浪花 勲・仙城 律	3	233
乾湿田における水稻の生理生態学的研究			
VII 水稻稈における珪酸の分布および節間別珪酸含有量の変化	木戸三夫・梁取昭三	3	237
乾湿田における水稻の生理生態学的研究			
IX 登熟期間における節間別の珪酸および加里含量の変化	木戸三夫・梁取昭三	3	241
マメ科作物における根瘤形成に関する生理、形態学的研究			
IX 寄生植物の地上部の切除と根瘤形成との関係	鎌田悦男	3	245
水稻の塩害に関する生理学的研究			
第1報 塩素の吸収機構について	田川 隆・石坂信之	3	249

作物の生長と発育の化学的制御に関する研究

(1) 水稻種子の発芽に及ぼす催芽・乾燥およびジベレリン処理の影響 (英文)

.....山田 登・菅 洋・中村 拓 3..... 253

作物の生長と発育の化学的制御に関する研究

(2) Naphthaleneacetic acid および 2,3,5-triiodobenzoic acid

が水稻の生育に及ぼす影響(英文).....山田 登・菅 洋・中村 拓 3..... 258

大麦の不稔性に関する研究

9 不稔と開花前の花糸におけるでん粉の蓄積量との関係.....山本 正・後藤和男 3..... 263

乾田直播における水稻の苗立ちの良否と幼植物の形態について

.....川廷 謹造・星川 清親・高島 好文 3..... 267

甜菜の糖生産に及ぼす温度の影響に関する研究

第1報 生育に及ぼす温度の影響.....伊藤 浩司・武田友四郎 3..... 272

作物の窒素代謝における根の一機能について

.....折谷 隆志 3..... 277

甘藷の乾物生産に関する研究

第2報 群落の乾物生産と乾物生産構造.....津野 幸人・藤瀬 一馬 3..... 285

水稻の赤枯病に関する栄養生理的研究

Ⅷ 開田土壌に発生する赤枯病について(英文).....田島 公一・馬場 越 3..... 289

馬鈴薯の生育相に関する研究

第7報 馬鈴薯の栽植密度決定に関する生態的研究.....田畑 建司・栗原 浩 3..... 293

コムギにおけるバーナリゼーションの生理学的研究

第4報 生育しつつある植物における春化の進行と温度、日長条件の関係

.....石原 愛也 3..... 297

飼料作物および牧草の光合成に関する研究

第1報 数種の牧草および麦類の定温・定照度下における光合成の日変化 (英文)

.....村田 吉男・猪山純一郎 4..... 311

飼料作物および牧草の光合成に関する研究

第2報 牧草および麦類の光合成に及ぼす温度の影響 (英文)

.....村田 吉男・猪山純一郎 4..... 315

秋冬作飼料作物が夏作物の生育収量に及ぼす影響

第1報 飼料作物の収量および残存根量と根系

.....中馬 克己・築島 安宏・中 精一・平野 寛通 4..... 323

土壌水分ならびに施肥条件が大豆の溢泌液に及ぼす影響

.....福井 重郎・松本 重男・昆野 昭晨 4..... 327

水稻の葉身先端部に見出される俵状の巨大な導管節について

.....川田 信一郎・山崎 耕宇 4..... 332

水稻の塩害に関する生理学的研究

第2報 塩素および水の吸収におよぼす塩水処理の影響.....田川 隆・石坂 信之 4..... 337

水稻の葉基部の伸長に対する Gibberellin および Auxin の影響

.....前田 英三 4..... 342

水稻の葉身基部の伸長に対するカリウム・イオンの影響

.....前田 英三 4..... 347

軟質米に関する研究

第7報 軟・硬質米の生成過程と施肥量.....三鍋 昌俊・浪花 勲 4..... 252

浮稲に関する研究

(2) 水位の増減が炭水化合物含量および Amylase, Invertase 活性におよぼす影響

.....山口 禎・佐藤 孝 4..... 357

水田雑草タイヌビエの生理生態的研究

第5報 発芽について.....荒井 正雄・宮原 益次 4..... 362

水田雑草タイヌビエの生理生態的研究

第6報 幼芽の土壌中伸長について.....荒井 正雄・宮原 益次 4..... 367

水稻の葉の形態形成に関する研究

1. 葉の発育過程に関する一般の観察.....山崎 耕宇 4..... 371

タバコの根の組織培養について.....清水 義治・玉置英之助 4..... 379

異なる土壌温度における水稻根の生理生態

I. その生態について.....	長井 保・松下栄二...	4.....	385
水稻根における鉄皮膜形成に関する研究			
IV 二価鉄酸化力と鉄皮膜形成.....	俣野敏子・長井 保...	4.....	389
小麦形質間の相互関係.....	宮下昂久...	4.....	393
第134回講演会講演要旨.....		2.....	201
第135回講演会講演要旨.....		4.....	399
本 会 記 事.....		1.....	112
本 会 記 事.....		2.....	225
本 会 記 事.....		3.....	309
本 会 記 事.....		4.....	424
支部および地域談話会記事.....		1.....	112
支 部 記 事.....		2.....	225
支 部 記 事.....		3.....	309
支部・地域談話会記事.....		4.....	427
正 誤 表.....		4.....	427
第31巻著者索引.....		4.....	430
第31巻総目次.....		4.....	(1)

PROCEEDINGS

OF THE

CROP SCIENCE SOCIETY OF JAPAN

VOLUME XXXI

(September, 1962~June, 1963)

FULL LIST OF CONTENTS

	Number	Page
Notes on the Leaf Appearance Interval of Rice Plant.K. SATO	1	1
Studies on the Growth Habit and Tillering Process of Mat Rush.Y. NAKANO and M. SADAHIRA	1	6
Physiological Studies on the Root of Crop Plant. III. Effect of hydrogen sulphide on the photosynthesis, respiration and ripening of rice plants through root rot.I. BABA and K. TAJIMA	1	11
Analysis of Yield-Determining Process and Its Application to Yield Prediction and Culture Improvement of Lowland Rice. LXI. Studies on the nitrogen top-dressing at full heading time.G. WADA and S. MATSUSHIMA	1	15
Analysis of Yield-Determining Process and Its Application to Yield Prediction and Culture Improvement of Lowland Rice. LXII. Effects of irrigation-water temperature under different water-depths on the growth, grain yield and yield-components of rice.K. TSUNODA and S. MATSUSHIMA	1	19
Analysis of Yield-Determining Process and Its Application to Yield Prediction and Culture Improvement of Lowland Rice. LXIII. On the mechanism of determining the number of spikelets.G. WADA and S. MATSUSHIMA	1	23
Growth Behaviour of Ladino Clover in Summer.T. HASHIMOTO and T. SAITO	1	27
Studies on the Growth Control by Application of Fertilizers. 1. The expected growing process of potato plants depend on the differences of placement and quantity of fertilizers.H. NISHIKAWA and H. KURIHARA	1	31
Influence of Some Environmental Factors on the Development of Pollen in Rice Plant (in English).S. KIYOSAWA	1	37
Effect of Atmospheric Humidity and Soil Moisture on the Translocation of Sucrose-C ¹⁴ in the Sweet Potato Plant.K. EHARA and H. SEKIOKA	1	41
Studies on the Developmental Responses of Tobacco Plants to the Various Photoperiod with Cool Dark Period.M. OKA and T. TSUKAMURA	1	45
Studies on the Mechanism of Leaf Formation in Crop Plants. III. Effects of gibberellin on the extension of lamina joints in intact rice seedlings.E. MAEDA	1	49
Studies on the Mechanism of Leaf Formation in Crop Plants. IV. A presence of auxin in lamina joints of rice plants.E. MAEDA	1	55
Influence of Growth Inhibitors on the Extension in Lamina Joints of Rice Plants.E. MAEDA and Y. KAWAMURA	1	61
Studies on the Growing Process of Potato Plant. VI. Effects of heavy application of stable manure and phosphorus on the growth and yield of potato plant in deeply plowed field.H. KURIHARA and T. OKUBO	1	65

Effect of Depth of Transplantation on the Growth and Yield of the Rice Plant.	
..... S. FUNAKOSHI	1.....69
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> BEAUV. var. <i>oryzicola</i> OHWI).	
II. On the primary dormancy of the seed.	
(2) On the dormancy broken of the seed in the soil.	
..... M. ARAI and M. MIYAHARA	1.....73
Morphological and Physiological Studies on Nodule Formation in Leguminous Crops.	
VII. Variation in the nodule forming ability in some strain of <i>Rhizobium Japonicum</i> .	
..... E. KAMATA	1.....78
Morphological and Physiological Studies on Nodule Formation in Leguminous Crops.	
VIII. On the nitrogen fixing systems in nodules of pea plants.E. KAMATA 1.....83
Physiological Study on Bronzing of Rice Plant in Ceylon (Preliminary Report) (in English).	
..... Y. OTA and N. YAMADA	1.....90
Studies on Sub-Soiling in Paddy Field.	
..... Late H. TAKAHASHI, Y. TAKAHASHI and H. IKEDA	1.....98
On the Hardness of Rice Endosperm.K. NAGATO 1.....102
Studies on the Relation between the Tolerance of Crops to Soil Acidity and That to Low pH.	
10) On the uptake of K-ion in passive and active processes.	
..... S. CHAMURA and A. HOSHI	1.....108
Some Experiments on Soil-Water-Plant Relationship in the Cultivation of Rice (in English)	
..... S. MATSUSHIMA	2.....115
Consideration upon the Expansion of Tillering Attitude and Lodging Resistance of Rice Plant Caused by 2,4-D Treatment M. KINEBUCHI and T. HARAKI 2.....122
Studies on the Cultural Method of Rice Plants by Sowing Seedling in Northern Cold District	
1. On the setting up and growth at early stage	
..... M. KINEBUCHI and H. SIMADA	2.....125
Effect of Gibberellin on the Vernalization of Winter Wheat and Barley	
..... H. SUGE and J. HIRANO	2.....129
Crop-Scientific Studies on White-Core Kernels of Rice	
VII. The relationship between the ripening grade of a hull rice and the occurrence of a white-core kernel of riceS. UEDA and I. OTA 2.....135
Studies on Yield-Forecast in Main Crops	
VIII. Effect of light intensity on the tillering of rice plant	
..... T. SHIMIZU, T. SEKIGUCHI, H. MORITA and M. SUSAKI	2.....141
Studies on the Dry Matter Production of Sweet Potato	
1. Photosynthesis in the sweet potato with special reference to measuring of intact leaves under natural conditions K. FUJISE and Y. TSUNO 2.....145
Studies on Short Day Vernalization of Barley	
3. Difference in short day vernalization effect as affected by temperature	
..... H. CHUJO	2.....150
Studies to Establish the Rational Way to Pluck the Tea Plant in Cold Locality	
(2) On the frequency and the period of tea leaf plucking in Sayama District	
..... Y. FUCHINOUE, H. FUCHINOUE and T. MARUYAMA	2.....155
The Influence of Light Intensity on the Translocation of Sucrose-C ¹⁴ in the Sweet Potato Plant	
..... H. SEKIOKA	2.....159
Studies on Vernalization and Flowering Substance	
1. The effect of the extracts obtained from vernalized radish seedlings on the flowering of non-vernalized radishT. TOMITA 2.....163
Histological Studies on Water Absorption of Rice Kernel	
1. The relation between the physical absorption of water and the kernel tissue	
..... Y. TANDA	2..... 167

Physiological Studies on Flower Formation of Tobacco	
IV. Promoting effect of water logging in rooting soil on flower formation of tobacco varieties with low sensitivities to temperature and day length.....S. HIGASE	2.....171
Physiological Studies on Fructification of Peanut	
8. On the relation between the calcium in the fruiting zone and the formation of unfilled fruit.....S. MIZUNO	2.....175
Studies on the Soft-Textured Rice Kernel	
V. Thickness of bran layer.....M. MINABE, O. SENJO and Y. NAGATA	2.....181
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> BEAUV. var. <i>oryzicola</i> OHWI.)	
III. On the secondary dormancy of the seed.....M. ARAI and M. MIYAHARA	2.....186
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> BEAUV. var. <i>oryzicola</i> OHWI.)	
IV. On the death of seeds in the process of dormancy awakening.....M. ARAI and M. MIYAHARA	2.....190
Studies on Vessel Elements of Rice Shoots Grown on Border and in the Inner Part of Paddy Fields.....S. KAWATA, E. KAMATA and K. YAMAZAKI	2.....195
Effect of Temperature on the Growth and Development in the Upland Cotton Plant.....O. OKAGAKI	3.....227
Studies on the Soft-Textured Rice Kernel	
IV. Changes of water content in the ripening process of rice kernel.....M. MINABE, I. NANIWA and O. SENJO	3.....233
Physiological and Ecological Studies of Rice Plant in Well-drained and Ill-drained Field	
(8) Distribution of silicified tissues of rice culm and silicate content in each internode as affected by different cultural conditions.....M. KIDO and S. YANATORI	3.....237
Physiological and Ecological Studies of Rice Plant in Well-drained and Ill-drained Field	
(9) Changes of phosphate and potassium content in internode of rice plant in ripening process.....M. KIDO and S. YANATORI	3.....241
Morphological and Physiological Studies on Nodule Formation in Leguminous Crops	
IX Effect of the leaves clipping on nodule formation in Ladino clover (<i>Trifolium repens</i> L.).....E. KAMATA	3.....245
Physiological Studies on the Tolerance of Rice Plants to Salinity	
1. Mechanism of absorption of chloride ion by rice root.....T. TAGAWA and N. ISHIZAKA	3.....249
Chemical Control of Plant Growth and Development	
(1) Germination of rice seed as affected by sprouting and gibberellin application (in English).....N. YAMADA, H. SUGE and H. NAKAMURA	3.....253
Chemical Control of Plant Growth and Development	
(2) Effect of naphthaleneacetic acid and 2,3,5-triiodobenzoic acid on the growth of rice plant (in English).....N. YAMADA, H. SUGE and H. NAKAMURA	3.....258
Studies on Sterility in Barley	
(9) Influence of starch accumulation in the filaments before anthesis on sterility.....T. YAMAMOTO and K. GOTO	3.....263
On Germination and Subsequent Early Growth of Seedling in Direct Seeding Culture of Paddy Rice on Upland Field.....K. KAWATEI, K. HOSHIKAWA and Y. TAKASHIMA	3.....267
Studies on the Effect of Temperature on the Sugar Production in Sugar Beet	
1. The effect of temperature on the growth.....K. ITO and T. TAKEDA	3.....272
The Role of Root in Nitrogen Metabolism of Crop Plants.....T. ORITANI	3.....277
Studies on the Dry Matter Production of the Sweet Potato	
11. Aspect of dry matter production on the field.....Y. TSUNO and K. FUJISE	3.....285
Studies on the Nutrition of Rice Plant with Reference to the Occurrence of the So-Called "Akagare" Disease	
VIII. On the disease, a kind of "Akagare" occurring in the newly cultivated paddy field (in English).....K. TAJIMA and I. BABA	3.....289
Studies on the Growing Process of Potato Plant	

VI. The ecological studies on the determination of planting space of potato	
.....K. TABATA and H. KURIHARA	3.....293
Physiological Studies on the Vernalization of Wheat Plant	
IV. The effect of temperature and photoperiod on the process of vernalization in growing plantA. ISHIHARA
	3.....297
Studies on the Photosynthesis of Forage Crops	
1. Diurnal changes in the photosynthesis of several grasses and barley seedlings under constant temperature and light intensity (in English)Y. MURATA and J. IYAMA
	4.....311
Studies on the Photosynthesis of Forage Crops	
II. Influence of air-temperature upon the photosynthesis of some forage and grain crops (in English)Y. MURATA and J. IYAMA
	4.....315
Effect of Winter Forage Crops on Growth of Succeeding Summer Crops	
I. Yield, root weight and root system of winter forage cropsK. TYUMAN, Y. TUKISIMA, S. NAKA and H. HIRANO
	4.....323
Influence of Soil Moisture Content and Manuring Condition on Exudation of SoybeanJ. FUKUI, S. MATSUMOTO and S. KONNO
	4.....327
On the Barrel-Shaped Vessel Elements in Rice LeavesS. KAWATA and K. YAMAZAKI
	4.....332
Physiological Studies on the Tolerance of Rice Plants to Salinity	
Part 2. Effects of salinity on the absorption of water and of chloride ionT. TAGAWA and N. ISHIZAKA
	4.....337
Influence of Gibberellin and Auxin Concentration on the Extension in Lamina Joints of Rice PlantsE. MAEDA
	4.....342
Influence of Potassium Ion on the Extension in Lamina Joints of Rice PlantsE. MAEDA
	4.....347
Studies on the Soft-Textured Rice Kernel	
VII. The soft-and the hard-textured rice kernels in the process of forming and the amount of fertilizerM. MINABE and I. NANIWA
	4.....352
Studies on Floating Rice	
2) The effect of water level treatment upon the carbohydrate content and the amylase and invertase activitiesT. YAMAGUCHI and T. SATO
	4.....357
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> BEAUV. var. <i>oryzicola</i> OHWI)	
V. On the germination of the seed.M. ARAI and M. MIYAHARA
	4.....362
Physiological and Ecological Studies on Barnyard Grass (<i>Echinochloa crus-galli</i> BEAUV. var. <i>oryzicola</i> OHWI)	
VI. On the elongation of plumule through soils after germinationM. ARAI and M. MIYAHARA
	4.....367
Studies on the Leaf Formation in Rice plants	
I. Observation on the successive development of the leafK. YAMAZAKI
	4.....371
Aspectic Culture of Excised Tobacco RootsY. SHIMIZU and E. TAMAKI
	4.....379
Physio-Ecological Characteristics in Root of Rice Plants Grown under Different Soil Temperature Conditions	
1) Their ecological characteristicsT. NAGAI and E. MATSUSHITA
	4.....385
Studies on the Ferrous Coating Formation in Roots of Rice Plants	
IV. Oxidation of ferrous ions and ferrous coating formationT. MATANO and T. NAGAI
	4.....389
Relationships between Some Characters of Wheat Varieties and StrainsT. MIYASITA
	4.....393
Abstracts of Papers Read before the Society's Meetings2.....201
Abstracts of Papers Read before the Society's Meetings4.....399
Records of the Proceedings of the Society1.....112
Records of the Proceedings of the Society2.....225
Records of the Proceedings of the Society3.....309
Records of the Proceedings of the Society4.....424
Index on Contributors in Vol. XXXI4.....430
Full List of Contents in Vol. XXXI4.....(1)

Studies on the Photosynthesis of Forage Crops

1. Diurnal changes in the photosynthesis of several grasses and barley seedlings under constant temperature and light intensity.*

Yoshio MURATA and Junichiro IYAMA

(National Institute of Agric. Sciences)

Introduction

The problem whether there are diurnal changes in the photosynthesis even under completely constant conditions, that is, whether there exists an internal rhythm in photosynthesis, is one of those fundamental problems which we always encounter not only at studying the diurnal course of photosynthesis itself but also at making inquiries of any kind into photosynthetic ability of crop plants.

Although the problem has been discussed since comparatively early days, it can not yet be said that a clear-cut conclusion has been reached.

According to the monograph of RABINOWITCH¹⁾, FILZER (1938), for example, observed that leaves, picked from a tree at different times of the day and placed under constant laboratory conditions, showed the same periodic changes in photosynthetic production as did leaves left attached to the tree standing outside. MASKELL (1928) reported that, when detached leaves were exposed to continuous illumination, photosynthesis of cherry laurel fell to a very low level during the night hours, whereas that of *Hydrangea* leaves showed only a slight decline.

The present senior author²⁾ observed that rice leaves, sampled in the field successive times of the day and investigated of their photosynthetic activity under constant light and temperature, using the outdoor air, showed somewhat low activity around noon. Recently BELKOV and MOTORINA³⁾ have found rhythms in the photosynthesis of Saks beans grown under continuous illumination.

On the other hand, in some plants, e.g., wheat⁴⁾, apple⁵⁾, ginseng⁶⁾, etc., any rhythm in

their photosynthesis has so far not been detected under constant conditions.

As it was considered from these results that plant species might play a part in the problem, we have decided to start our study on the photosynthesis of forage crops by picking up this problem in the first place.

Materials and Methods

The following six crops were used: Italian ryegrass, orchard grass, ladino clover, common vetch, barley and rye. Seedlings of these crops were soil-cultured for 30 to 50 days in small pots, 600 ml polyethylene beakers, containing twenty seedlings each.

Experiments were conducted from Nov., 1961 to May, 1962 one after another. Measurement of photosynthesis and respiration was made by the apparatus designed and constructed by the authors for seedling plants (Fig. 1). A Beckman

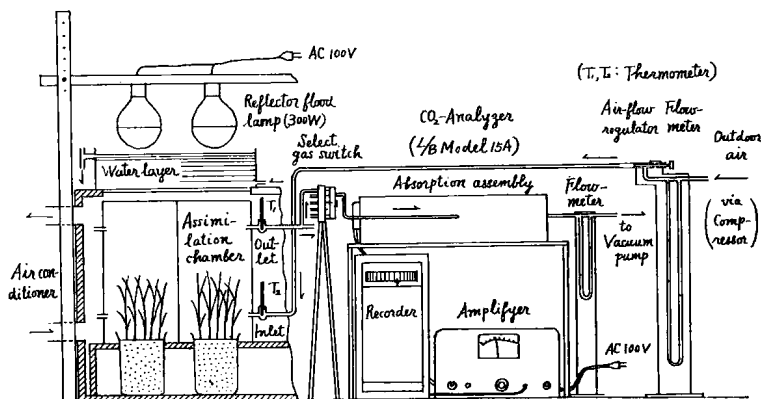


Fig. 1 Apparatus for measuring photosynthesis of seedling plants

Infrared Gas Analyzer Model 15A is installed in the apparatus for analyzing the carbon dioxide concentration at the entrance and exit of the twelve assimilation chambers in succession. The chambers are enclosed in a large, air-conditioned box to keep the inside temperature constant, in the range from zero to 50°C, with possible fluctuations less than 1.5°C, under an illumination up to 40 kilolux by a 300-watt incandescent reflector type flood lamp for each chamber.

* Received for publication December 19, 1962

Changes in the apparent photosynthesis of the six different crops were followed by the above apparatus at a constant temperature, 15°C, and a light-intensity, 40 kilolux, for a whole day, using the outdoor air as CO₂ source. Respiration rate was also followed in darkness at the same time and temperature, with similar samples. Both apparent photosynthesis and respiration rates were expressed in mg CO₂ per chamber (20 seedlings) per hour.

Results

1. Diurnal changes in the rate of apparent photosynthesis and respiration in the daytime.

In the case of Italian ryegrass, it was observed, Fig. 2A, that the rate of apparent photosynthesis showed some fluctuations in the course of a day even under constant temperature and light conditions: it was higher in the morning, fell a little thereafter, and rose again late in the afternoon. The changes, however, coincided very closely with those of CO₂ conc. in the air. This is more clearly recognized in Fig. 2B, where a linear relationship is seen between the efficient CO₂ conc. in the chamber, that is, the arithmetic mean of the inlet and outlet concs. and the rate of apparent photosynthesis.

Respiration rate, on the other hand, showed a slight, linear decrease with time, independent of the CO₂ conc.

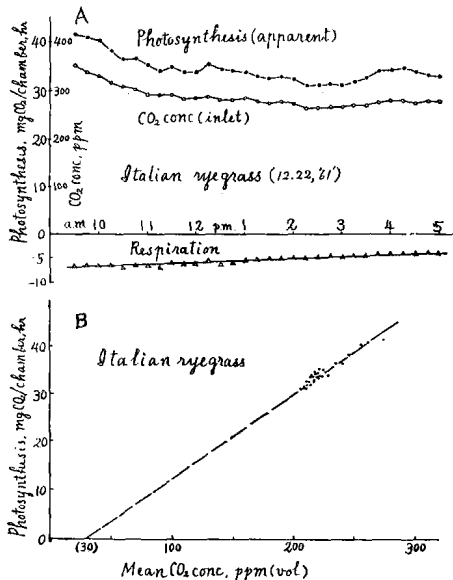


Fig. 2 Diurnal changes in apparent photosynthesis and respiration (A) and their relationship to CO₂ conc. in assimilation chamber (B) in Italian ryegrass

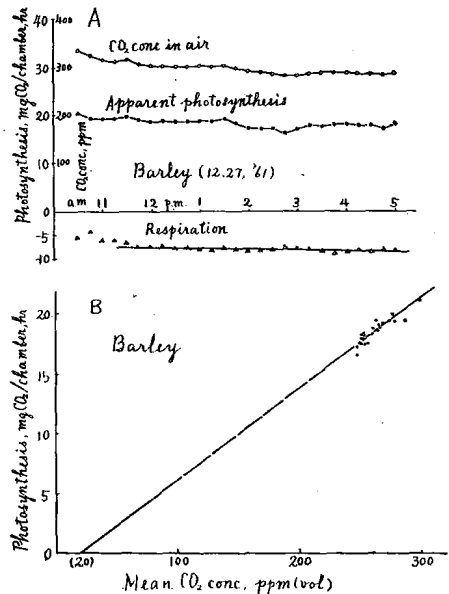


Fig. 3 The case of barley. Items are the same as Fig. 2.

The same was observed in the apparent photosynthesis of barley (Fig. 3), orchard grass (Fig. 4) and ladino clover (Fig. 5), though slight differences in trend among crops were found in the case of respiration rate.

From these results it may be concluded as follows:

Though it seems at first sight that diurnal changes exist in the apparent photosynthesis of all these crops, even under the constant conditions, the true cause of the changes lies in the fluctuations of CO₂ conc. in the air.

As for the changes in respiration rate in the dark, slight differences were observed among species from completely constant one to slowly decreasing or increasing one.

2. Diurnal changes in the rate of apparent photosynthesis and respiration in a whole day.

A 24-hour observation was made with seedlings of rye and common vetch (Fig. 6A) to determine whether the above-stated results could also be applied when the time was extended to a whole day including the night hours.

In the case of rye seedlings, the apparent photosynthesis showed such diurnal changes as were completely explained by the fluctuations in the CO₂ conc. alone throughout the whole day, just as the daytime cases described above. In the case of common vetch, however, a certain depressing factor for photosynthesis, other than CO₂ conc., appeared in the night hours (Fig. 6B), so that the CO₂-photosynthesis relationship was expressed

by two different lines, in contrast to a single line in the case of rye seedlings. Respiration rate, on the other hand, showed a slowly, ever-decreasing tendency in both the seedlings.

Discussion

The fact that there were linear relationships found, at least in the daytime, between the effective CO_2 conc. in the chamber and apparent photosynthesis in all the six crops, means that there exists no rhythm in photosynthesis at all, that is, if not only the temperature and light-intensity but also CO_2 conc. in the air are kept constant, there will be no substantial changes seen in their apparent photosynthesis.

However, in the case of common vetch in the 24-hour experiment, there was really a certain depressing factor for photosynthesis, other than CO_2 conc., though the cause for it has not been shown in this report. Closure of stomata might be responsible for it, as MASKELL¹⁾, STÅLFELT⁷⁾ and others said, or it might be a sort of phenomenon so-called fatigue¹⁾. Judging from the fact that depression in photosynthesis continued still the next morning, it seems that the latter case is more probable than the former, though the problem still remains to be proved.

Summary

Diurnal changes in photosynthesis and respiration of seedling crops under constant temperature (15°

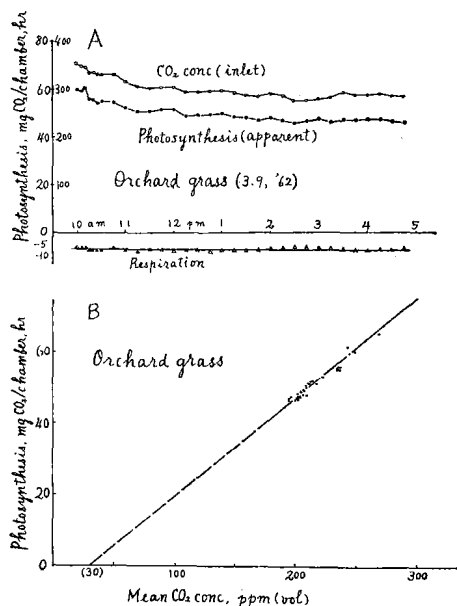


Fig. 4 The case of orchard grass.

Items are the same as Fig. 2.

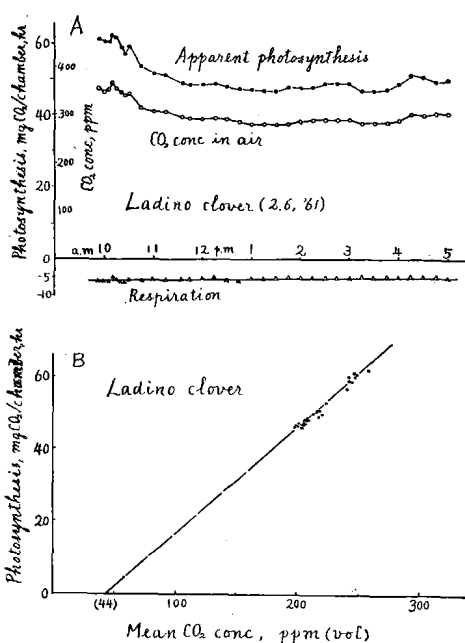


Fig. 5 The case of ladino clover.

Items are the same as Fig. 2.

C) and illumination (40 kilolux), were observed by an apparatus in which a Beckman Infrared Gas Analyzer was installed, using the outdoor air as CO_2 source. The crops used were; Italian ryegrass, orchard grass, rye, barley, ladino clover and common vetch.

In all the six crops examined, diurnal fluctuations in apparent photosynthesis were observed even under these constant conditions. However, it was revealed out that the fluctuations should entirely be attributed to the changes in CO_2 conc. in the air. It was, therefore, concluded that, when not only temperature and light-intensity but also CO_2 conc. were kept constant, there would be no substantial fluctuations in photosynthesis, at least in the daytime. However, when the experiment period was extended further to 24 hours, it was observed in a crop, common vetch, that a certain factor, other than CO_2 conc., came into play in depressing the photosynthesis in the night hours.

Literature cited

- 1) LABINOWITCH, E. I. : Photosynthesis and Related Processes. Vol. II. Part 1, Intersci. Pub. Inc., New York (1951).
- 2) MURATA, Y. : Bull. Natl. Agric. Sci. Japan, Series D 9, 1~169 (1961).
- 3) BELKOV, P. S. and M. V. MOTORINA : Doklady Akad. Nauk, SSSR, 123, 267~270 (1958).
- 4) HOOVER, W. H., E. S. JHONSTON and F. S.

- BRACKETT : Smithsonian Inst. Misc. Coll., 87, 1~19(1933).
 5) BÖHNING, R.M. : Plant Physiol., 24, 222~240 (1949).
 6) GRUSHVITSKY, I.V., and L. M. NOVICHKOVA : Bot. Schur. 42, 751~756 (1957).
 7) STÅLFELT, M.G. : Planta, 23, 715 (1935).

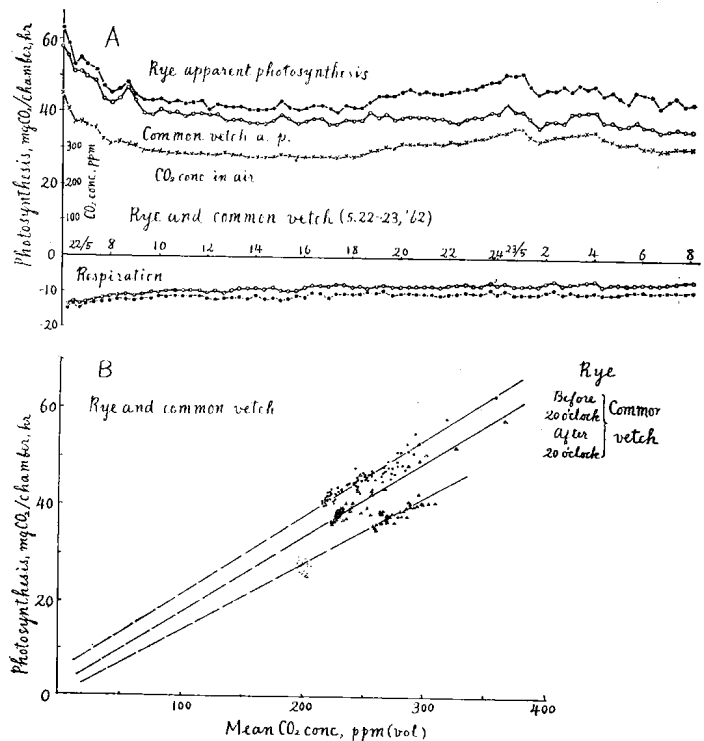


Fig. 6 Changes in apparent photosynthesis and respiration during a 24-hour period (A) and their relationships to CO₂ conc. in the assimilation chambers (B) in rye and common vetch.

〔和 文 摘 要〕

飼料作物および牧草の光合成に関する研究

報 1 第 数種の牧草および麦類の定温・定照度下における光合成の日変化

村 田 吉 男・猪 山 純 一 郎

(農林省農業技術研究所)

環境条件を完全に一定に保つた場合にもなお光合成に日変化が見られるかどうかを明らかにするために、数種の牧草と麦類（オオムギ、ライムギ、イタリアンライグラス、オーチャードグラス、ラジノクローバーおよびコモンベッチ）の幼植物を用いて、光の強さおよび温度を一定に保つて光合成の日変化を調べた。

小型ポットに土耕した 30~50 日の幼植物（20 個体）を 4 万ルクスの電燈光の下で 15°C に保つた同化室に入れ、戸外空気を通じて BECKMAN の赤外線ガス分析器により光合成の測定を行なった。結果は次の通りである。

- 1) このような条件の下でも光合成はある程度の日変化を示すことが、調べたすべての作物で認められた。しかしその変化は空気中の CO₂ 濃度変化と全く平行した。
- 2) この関係はライムギの場合には 24 時間以上、昼夜の別なく成立つが、コモンベッチの場合には夜間は CO₂ 濃度以外の同化抑制要因が同時に働くことが示された。
- 3) 以上のことから、養水分が十分に与えられ、光・温度および CO₂ 濃度一定の環境下では、これらの作物の光合成能力は、夜間には多少の低下を示すものもあるが、一般にはほとんど変化を示さないものと結論された。

Studies on the Photosynthesis of Forage Crops

II. Influence of air-temperature upon the photosynthesis of some forage and grain crops*

Yoshio MURATA and Junichiro IYAMA

(National Institute of Agric. Sciences)

Introduction

It does not need to say anew that air-temperature gives profound influences upon the growth as well as the distribution of plants. Directly associated with this are the problem of suitability of crops for a certain district or a season. From this point, it may be quite significant to make clear what influences the air-temperature will give upon photosynthesis and respiration, both of which have a fundamental connection with dry matter production and growth of plants.

A number of studies so far have been published on this subject with various plants. Yet there are comparatively few works which have dealt with it in relation to the productivity or distribution of crop plants, and even fewer are those which have compared the temperature-responses of different crops or species on the same conditions. Among the fewer works are those made by DECKER¹⁾ who compared the temperature-responses in apparent photosynthesis and respiration of red and lololly pines, by NEGISHI and SATOH²⁾ who compared the temperature curves of photosynthesis in three tree species, and by MILLER³⁾ who also compared the temperature curves of photosynthesis of creeping bent grass and Bermuda grass.

In this paper, short-term influences of air-temperature upon the photosynthesis and respiration of twelve different crops are reported.

Materials and methods

The following grasses and grain crops, twelve in all, were used: Northern type

- Italian ryegrass (Var. Nakei No.1)
- Perennial ryegrass*
- Orchard grass (Var. Nakei No.1)
- Ladino clover*
- Chinese milk vetch (Var. Gifu-daibansei)
- Wheat (Var. Norin No.61)
- Barley (Var. Sekitori-Sai No.1)
- Naked barley (Var. Akashinriki)
- Rye (Var. Petkuser)
- Common vetch* (European strain)

Southern type

Bermuda grass*

Bahiagrass

Note:* Purchased from the Yukijirushi-shubyo Co.

Seedlings of these crops were soil-cultured in small pots, 20 plants per pot, for 30 to 50 days as in the previous report, and used for tests. Experiments were carried out from Oct., 1961 to June, 1962 one after another.

Measurement of photosynthesis and respiration was done by the same apparatus reported in the previous paper. The air-temperature of the assimilation chamber was slowly changed in the range zero to 45°C. and the resultant changes in the rate of apparent photosynthesis and respiration were followed. The whole temperature range was divided into two, zero to 20°C. and 15 to 45°C., and temperature-changing was performed in about four hours, using separate samples. All the procedures were repeated twice with new samples. Light-intensity was kept constant at 40 kilolux and the outdoor air was supplied to the chamber during measurement of photosynthesis.

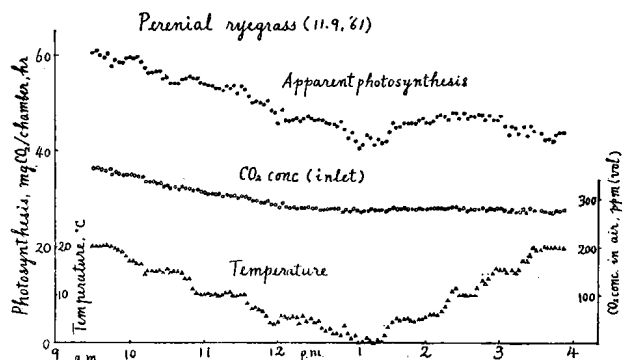


Fig. 1 Examination of measurement-procedures.

I. Changes in apparent photosynthesis when the air-temperature was slowly varied.

Results

1. Examination of experimental procedures

There were two problems to be examined beforehand. The first was to determine in what order and at what speed the temperature should be changed, as it is a condition of first importance in this sort of experiment. The second was how to

* Received for publication December 19, 1962

avoid or correct the influence of fluctuation in CO_2 conc., which is inevitable with the outdoor air and to which photosynthesis is very sensitive.

In the first experiment, the air-temperature in the assimilation chamber was slowly lowered from 20 to 0 °C., then it was raised slowly again to 20°C. and the resultant changes in apparent photosynthesis were observed (Fig. 1). If, in this case, temperature-photosynthesis (apparent) relationship was plotted directly from these data (Fig. 2A), two different curves were obtained, the upper one corresponding to the descending series and the lower one, to the ascending series. At first, it was considered that the discrepancy might represent the phenomenon of fatigue⁴⁾. However, it was rather improbable, considering the comparatively low level of temperature in this case.

According, on the other hand, to the authors' previous work⁵⁾ and others⁶⁾⁷⁾⁸⁾⁹⁾, photosynthesis of higher plants at constant temperature and light-intensity has almost a linear relationship with CO_2 conc., in the range from zero to several times normal atmospheric conc. Assuming, therefore, that apparent photosynthesis was proportional to the efficient CO_2 conc. in the assimilation chamber, CO_2 corrections were made for the above data to get photosynthesis values at 300 ppm CO_2 . Then, as shown in Fig. 2B, the discrepancy has completely disappeared, giving a single temperature-photosynthesis (apparent) curve.

Further examinations were made on the time of

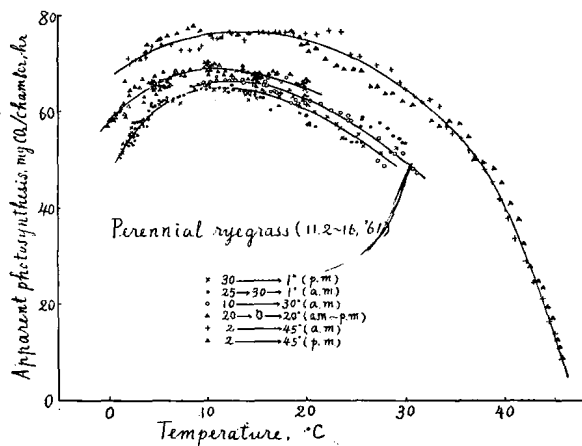


Fig. 3 Examination of measurement-procedures. III. Temperature-photosynthesis (app.) relationships at various times and orders of temperature-change.

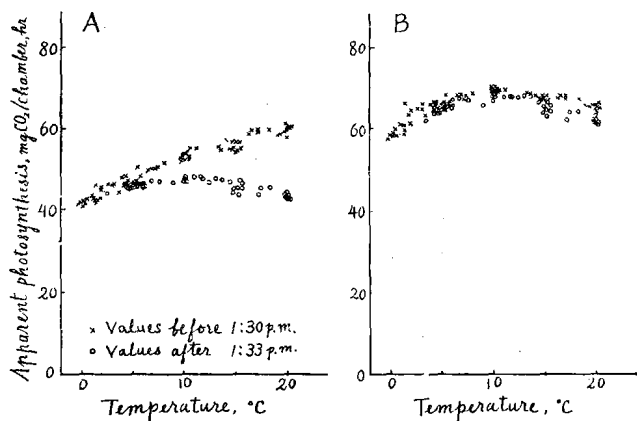


Fig. 2 Examination of measurement-procedures. II. A : Temperature-photosynthesis (app.) relationship based on non-corrected data shown in Fig. 1. B : The same relationship after CO_2 -correction made.

experiment and the order of changing temperature. Fig. 3 shows the temperature-photosynthesis (apparent) curves of perennial ryegrass, derived from various measurements with the CO_2 correction made. In spite of the difference in absolute level of each curve, the position of the optimum temperature is almost identical, about 10°C., in all the six curves.

From the above examinations, it was concluded that, as long as the CO_2 corrections are given to observed values, we can get a correct temperature-photosynthesis relationship, whenever and in what order the temperature-change and the measurement may be done.

Based upon this conclusion, all the experiments were conducted hereafter by the procedures already described, and the temperature-photosynthesis curves were drawn after the CO_2 correction made.

2. Relationships between temperature and apparent photosynthesis and respiration in individual crops

In barley seedlings (Fig. 4A), apparent photosynthesis showed its maximum at much lower temperature, around 10 °C., than expected, decreasing slowly below or above it and rapidly over 40°C. Respiration rate, on the other hand, showed an exponential increase in the whole temperature range.

In wheat (Fig. 4B), naked barley (Fig. 5A), rye (Fig. 5B), Italian ryegrass (Fig. 6A), perennial ryegrass (Fig. 6B), and Chinese milk vetch (Fig. 7), too, the relationships were almost the same